

運用報告書 (全体版)

高金利通貨ファンド

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	原則、無期限です。	
運用方針	グローバル高金利通貨マザーファンド受益証券を主要投資対象として、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主要投資対象	高金利通貨ファンド	グローバル高金利通貨マザーファンド受益証券。
	グローバル高金利通貨マザーファンド	世界各国の公社債。
運用方法	主としてグローバル高金利通貨マザーファンドへの投資を通じて、国際機関債や政府機関債、州政府債を中心とする信用力の高い公社債に実質的に分散投資を行い、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。公社債の実質組入比率は、原則として高位を保ちます。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
組入制限	高金利通貨ファンドのグローバル高金利通貨マザーファンド組入比率	制限なし。
	グローバル高金利通貨マザーファンド	株式への投資割合は、転換社債の転換および新株予約権の行使により取得したものに限り、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の金額とします。分配金額は、経費控除後の利子・配当等収益を基礎として安定した分配を行うことを目標に決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。上記にかかわらず、上記にかかる分配金額のほか、分配対象額の範囲内で基準価額水準や市況動向等を勘案して委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

第185期	<決算日	2023年10月10日>
第186期	<決算日	2023年11月8日>
第187期	<決算日	2023年12月8日>
第188期	<決算日	2024年1月9日>
第189期	<決算日	2024年2月8日>
第190期	<決算日	2024年3月8日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「高金利通貨ファンド」は、2024年3月8日に第190期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

高金利通貨ファンド

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基 準 価 額 (分配落)	準 価 額			債券組入率 %	債券先物率 %	純 資 産 額 百万円
			税 込 分 配	み 金 騰 落	中 率			
第28作成期	161期(2021年10月8日)	円 3,686	円 20	% △2.2	95.8	—	3,330	
	162期(2021年11月8日)	3,698	20	0.9	96.2	—	3,319	
	163期(2021年12月8日)	3,495	20	△4.9	94.9	—	3,119	
	164期(2022年1月11日)	3,538	20	1.8	94.6	—	3,145	
	165期(2022年2月8日)	3,577	20	1.7	95.7	—	3,150	
	166期(2022年3月8日)	3,381	20	△4.9	97.1	—	2,947	
第29作成期	167期(2022年4月8日)	3,733	20	11.0	96.8	—	3,234	
	168期(2022年5月9日)	3,768	20	1.5	96.1	—	3,242	
	169期(2022年6月8日)	3,847	20	2.6	95.3	—	3,286	
	170期(2022年7月8日)	3,725	20	△2.7	95.4	—	3,152	
	171期(2022年8月8日)	3,737	20	0.9	96.4	—	3,147	
	172期(2022年9月8日)	3,943	20	6.0	95.2	—	3,280	
第30作成期	173期(2022年10月11日)	3,844	20	△2.0	96.4	—	3,176	
	174期(2022年11月8日)	3,949	20	3.3	95.4	—	3,247	
	175期(2022年12月8日)	3,736	20	△4.9	95.0	—	3,046	
	176期(2023年1月10日)	3,661	20	△1.5	95.6	—	2,953	
	177期(2023年2月8日)	3,593	20	△1.3	95.0	—	2,887	
	178期(2023年3月8日)	3,699	20	3.5	98.2	—	2,948	
第31作成期	179期(2023年4月10日)	3,660	20	△0.5	97.4	—	2,899	
	180期(2023年5月8日)	3,767	20	3.5	97.1	—	2,979	
	181期(2023年6月8日)	3,840	20	2.5	97.1	—	3,013	
	182期(2023年7月10日)	3,956	20	3.5	96.4	—	3,087	
	183期(2023年8月8日)	4,008	20	1.8	96.0	—	3,118	
	184期(2023年9月8日)	3,995	20	0.2	95.7	—	3,094	
第32作成期	185期(2023年10月10日)	3,968	20	△0.2	96.2	—	3,043	
	186期(2023年11月8日)	4,136	20	4.7	96.0	—	3,166	
	187期(2023年12月8日)	3,964	20	△3.7	95.3	—	2,999	
	188期(2024年1月9日)	4,049	20	2.6	94.4	—	3,048	
	189期(2024年2月8日)	4,115	15	2.0	95.4	—	3,065	
	190期(2024年3月8日)	4,150	15	1.2	96.8	—	3,050	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注5) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		債 券 組 入 率	債 券 先 物 率
		円	騰 落 率		
第 185 期	(期 首) 2023 年 9 月 8 日	3,995	—	95.7	—
	9 月 末	4,058	1.6	96.3	—
	(期 末) 2023 年 10 月 10 日	3,988	△0.2	96.2	—
第 186 期	(期 首) 2023 年 10 月 10 日	3,968	—	96.2	—
	10 月 末	4,035	1.7	95.6	—
	(期 末) 2023 年 11 月 8 日	4,156	4.7	96.0	—
第 187 期	(期 首) 2023 年 11 月 8 日	4,136	—	96.0	—
	11 月 末	4,109	△0.7	95.4	—
	(期 末) 2023 年 12 月 8 日	3,984	△3.7	95.3	—
第 188 期	(期 首) 2023 年 12 月 8 日	3,964	—	95.3	—
	12 月 末	4,013	1.2	95.5	—
	(期 末) 2024 年 1 月 9 日	4,069	2.6	94.4	—
第 189 期	(期 首) 2024 年 1 月 9 日	4,049	—	94.4	—
	1 月 末	4,117	1.7	94.9	—
	(期 末) 2024 年 2 月 8 日	4,130	2.0	95.4	—
第 190 期	(期 首) 2024 年 2 月 8 日	4,115	—	95.4	—
	2 月 末	4,170	1.3	96.4	—
	(期 末) 2024 年 3 月 8 日	4,165	1.2	96.8	—

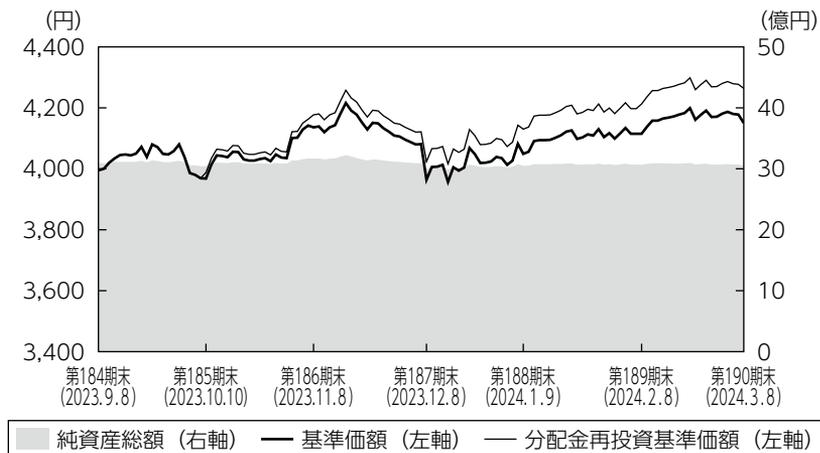
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■第185期～第190期の運用経過（2023年9月9日から2024年3月8日まで）

基準価額等の推移



第185期首： 3,995円
第190期末： 4,150円
（既払分配金110円）
騰落率： 6.7%
（分配金再投資ベース）

- （注1）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- （注3）分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- （注4）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

基準価額は上昇しました。日銀が緩和的な金融政策を維持したことによる、内外の金利差や金融政策格差を反映した円安の進行、主要国における先行きの利下げ見通しを背景とした保有債券の利回り低下（価格は上昇）、保有債券のインカム収益などがプラス要因となりました。

投資環境

債券市場では、多くの主要な先進国・新興国の国債利回りが低下しました。F R B（米連邦準備理事会）やE C B（欧州中央銀行）など世界の主要な中央銀行の多くが、一定のインフレ沈静を背景にタカ派的な姿勢を後退させ、金融市場において近い将来の利下げを織り込む動きが広がったことが主な要因となりました。新興国においても、多くの国でインフレ沈静が進む中、ブラジルなど利下げが開始された一部の国では特に大きく国債利回りが低下しました。

為替市場では、米ドルが他主要通貨に対して軟調に推移しました。11月以降、F R Bがタカ派的な姿勢を後退させ、利上げの停止や先行きの利下げを織り込む動きが強まったことが主な要因となりました。そうした米ドル安や、主要中央銀行の利下げ期待による投資家のリスク選好の改善などを受け、主要な新興国通貨の多くが堅調に推移し、対米ドル、対円で上昇しました。

ポートフォリオについて

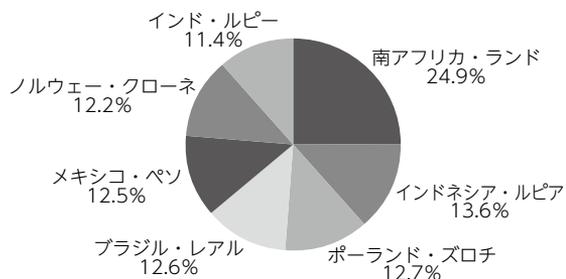
●当ファンド

当ファンドの主要投資対象である、グローバル高金利通貨マザーファンドの組入比率を期を通じて高位に維持しました。

●グローバル高金利通貨マザーファンド

マザーファンドの運用では、高金利通貨建の国際機関債を中心に、信用力の高い公社債の高位組み入れを維持しました。通貨配分に関しては、北米・中南米、アジア・オセアニア、中東・アフリカ、欧州の4地域について各25%程度とし、市場動向等に鑑み比率の調整を行いました。

グローバル高金利通貨マザーファンドの債券通貨別構成比（当作成期末）



※比率は、組入債券全体に対する評価額の割合です。

分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第185期	第186期	第187期	第188期	第189期	第190期
	2023年9月9日 ~2023年10月10日	2023年10月11日 ~2023年11月8日	2023年11月9日 ~2023年12月8日	2023年12月9日 ~2024年1月9日	2024年1月10日 ~2024年2月8日	2024年2月9日 ~2024年3月8日
当期分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	15円	15円
対基準価額比率	0.50%	0.48%	0.50%	0.49%	0.36%	0.36%
当期の収益	12円	15円	13円	16円	15円	15円
当期の収益以外	7円	4円	6円	3円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	511円	506円	499円	496円	497円	498円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

当ファンドの運用方針については、引き続き当ファンドの主要投資対象である、グローバル高金利通貨マザーファンドを通じて実質的な運用を行います。今後もマザーファンドの組入比率を高位に維持します。

●グローバル高金利通貨マザーファンド

既に一部の主要新興国において利下げが実施されるなど、各国の金融政策サイクルの転換が意識されるとともに、一部の国では重要な選挙を控えて政治的な動きも想定され、さらには経済ファンダメンタルズの状況もまちまちであることから、新興国の債券・為替市場では、地域・国ごとに選別的な動きがさらに強まると考えます。各種材料の分析を通じ、相対的に良好なパフォーマンスが期待できる投資国の選別や配分を行う方針です。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第185期～第190期 (2023年9月9日 ～2024年3月8日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	22円	
(投信会社)	(10)	(0.245)	
(販売会社)	(11)	(0.273)	
(受託会社)	(1)	(0.027)	
(b) その他費用	0	0.008	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	(0)	(0.007)	
(監査費用)	(0)	(0.001)	
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	23	0.553	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

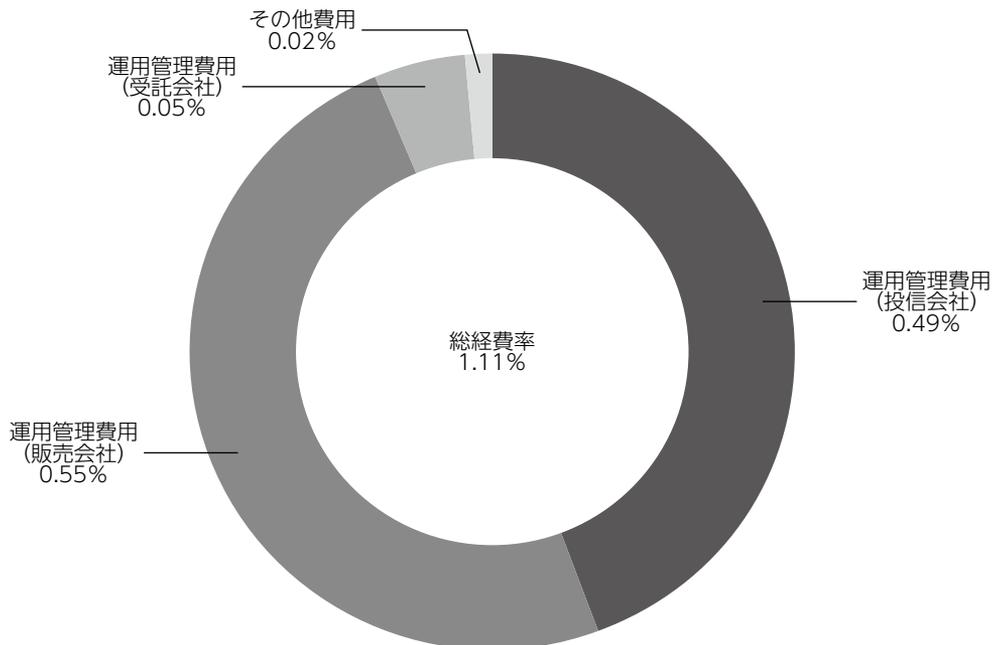
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.11%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2023年9月9日から2024年3月8日まで）

	第 185 期 ~ 第 190 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
グローバル高金利通貨マザーファンド	千□ -	千円 -	千□ 186,527	千円 278,500

■利害関係人との取引状況等（2023年9月9日から2024年3月8日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	第 31 作 成 期 末		第 32 作 成 期 末	
	□ 数	評 価 額	□ 数	評 価 額
グローバル高金利通貨マザーファンド	千□ 2,144,948	千円 2,144,948	千□ 1,958,420	千円 3,015,967

■投資信託財産の構成

2024年3月8日現在

項 目	第 32 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
グローバル高金利通貨マザーファンド	千円 3,015,967	% 98.4
コール・ローン等、その他	48,021	1.6
投資信託財産総額	3,063,988	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末のグローバル高金利通貨マザーファンドの外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、3,044,282千円、99.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年3月8日における邦貨換算レートは、1ノルウェー・クローネ=14.22円、1メキシコ・ペソ=8.766円、1インド・ルピー=1.80円、100インドネシア・ルピア=0.95円、1ブラジル・リアル=29.939円、1南アフリカ・ランド=7.91円、1ポーランド・ズロチ=37.622円、1ユーロ=161.94円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年10月10日)、(2023年11月8日)、(2023年12月8日)、(2024年1月9日)、(2024年2月8日)、(2024年3月8日)現在

項 目	第 185 期 末	第 186 期 末	第 187 期 末	第 188 期 末	第 189 期 末	第 190 期 末
(A) 資 産	3,064,164,496円	3,186,796,797円	3,022,592,277円	3,070,106,581円	3,083,947,874円	3,063,988,778円
コール・ローン等	40,059,101	37,311,655	35,092,144	21,873,070	20,770,047	16,521,152
グローバル高金利通貨マザーファンド(評価額)	3,024,105,395	3,149,485,142	2,965,500,133	3,048,233,511	3,024,177,827	3,015,967,626
未 収 入 金	-	-	22,000,000	-	39,000,000	31,500,000
(B) 負 債	20,695,522	20,087,035	22,727,813	21,497,855	17,971,932	13,778,629
未払収益分配金	15,339,630	15,313,881	15,136,482	15,056,763	11,176,726	11,024,065
未 払 解 約 金	2,364,489	2,059,271	4,742,226	3,515,390	4,014,417	60,000
未 払 信 託 報 酬	2,981,614	2,704,997	2,839,779	2,916,124	2,771,683	2,685,740
その他未払費用	9,789	8,886	9,326	9,578	9,106	8,824
(C) 純資産総額(A-B)	3,043,468,974	3,166,709,762	2,999,864,464	3,048,608,726	3,065,975,942	3,050,210,149
元 本	7,669,815,258	7,656,940,906	7,568,241,406	7,528,381,658	7,451,151,116	7,349,377,031
次期繰越損益金	△4,626,346,284	△4,490,231,144	△4,568,376,942	△4,479,772,932	△4,385,175,174	△4,299,166,882
(D) 受 益 権 総 口 数	7,669,815,258口	7,656,940,906口	7,568,241,406口	7,528,381,658口	7,451,151,116口	7,349,377,031口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,968円	4,136円	3,964円	4,049円	4,115円	4,150円

(注) 第184期末における元本額は7,744,636,338円、当作成期間(第185期～第190期)中における追加設定元本額は41,290,914円、同解約元本額は436,550,221円です。

■損益の状況

〔自 2023年 9月 9日 至 2023年10月10日〕〔自 2023年10月11日 至 2023年11月 8日〕〔自 2023年11月 9日 至 2023年12月 8日〕〔自 2023年12月 9日 至 2024年 1月 9日〕〔自 2024年 1月10日 至 2024年 2月 8日〕〔自 2024年 2月 9日 至 2024年 3月 8日〕

項 目	第 185 期	第 186 期	第 187 期	第 188 期	第 189 期	第 190 期
(A) 配 当 等 収 益	△901円	△277円	△322円	△241円	△282円	△73円
受 取 利 息	3	-	-	-	-	-
支 払 利 息	△904	△277	△322	△241	△282	△73
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△2,361,074	146,125,549	△112,176,420	82,496,442	62,596,155	39,821,716
売 買 益	6,670	146,379,711	600,624	82,733,378	62,944,316	40,289,799
売 買 損	△2,367,744	△254,162	△112,777,044	△236,936	△348,161	△468,083
(C) 信 託 報 酬 等	△2,991,403	△2,713,883	△2,849,105	△2,925,702	△2,780,789	△2,694,564
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△5,353,378	143,411,389	△115,025,847	79,570,499	59,815,084	37,127,079
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△1,879,684,907	△1,891,833,817	△1,742,472,059	△1,861,188,521	△1,777,398,589	△1,704,450,572
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△2,725,968,369	△2,726,494,835	△2,695,742,554	△2,683,098,147	△2,656,414,943	△2,620,819,324
(配 当 等 相 当 額)	(30,597,384)	(31,568,420)	(31,386,665)	(31,518,702)	(31,363,577)	(31,076,155)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△2,756,565,753)	(△2,758,063,255)	(△2,727,129,219)	(△2,714,616,849)	(△2,687,778,520)	(△2,651,895,479)
(G) 合 計 (D + E + F)	△4,611,006,654	△4,474,917,263	△4,553,240,460	△4,464,716,169	△4,373,998,448	△4,288,142,817
(H) 収 益 分 配 金	△15,339,630	△15,313,881	△15,136,482	△15,056,763	△11,176,726	△11,024,065
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△4,626,346,284	△4,490,231,144	△4,568,376,942	△4,479,772,932	△4,385,175,174	△4,299,166,882
追 加 信 託 差 損 益 金	△2,725,968,369	△2,726,494,835	△2,695,742,554	△2,683,098,147	△2,656,414,943	△2,620,819,324
(配 当 等 相 当 額)	(30,600,338)	(31,584,482)	(31,390,663)	(31,525,900)	(31,367,821)	(31,079,731)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△2,756,568,707)	(△2,758,079,317)	(△2,727,133,217)	(△2,714,624,047)	(△2,687,782,764)	(△2,651,899,055)
分 配 準 備 積 立 金	361,854,093	356,457,433	346,917,496	342,401,312	339,567,006	335,318,641
繰 越 損 益 金	△2,262,232,008	△2,120,193,742	△2,219,551,884	△2,139,076,097	△2,068,327,237	△2,013,666,199

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 185 期	第 186 期	第 187 期	第 188 期	第 189 期	第 190 期
(a) 経費控除後の配当等収益	9,329,070円	11,544,116円	9,894,123円	12,660,999円	12,015,982円	11,550,654円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	30,600,338	31,584,482	31,390,663	31,525,900	31,367,821	31,079,731
(d) 分 配 準 備 積 立 金	367,864,653	360,227,198	352,159,855	344,797,076	338,727,750	334,792,052
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	407,794,061	403,355,796	393,444,641	388,983,975	382,111,553	377,422,437
(f) 1万口当たり当期分配対象額	531.69	526.78	519.86	516.69	512.82	513.54
(g) 分 配 金	15,339,630	15,313,881	15,136,482	15,056,763	11,176,726	11,024,065
(h) 1万口当たり分配金	20	20	20	20	15	15

■分配金のお知らせ

決算期	第 185 期	第 186 期	第 187 期	第 188 期	第 189 期	第 190 期
1 万口当たり分配金	20円	20円	20円	20円	15円	15円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

グローバル高金利通貨マザーファンド

運用報告書

第16期（決算日 2024年3月8日）

（計算期間 2023年3月9日～2024年3月8日）

グローバル高金利通貨マザーファンドの第16期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則、無期限です。
運用方針	この投資信託は、安定した収益の確保と投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	世界各国の公社債。
主な組入制限	株式への投資割合は、転換社債の転換および新株予約権の行使により取得したものに限り、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債券組入率 比	債券先物率 比	純資産額
		期騰	落中率			
12期（2020年3月9日）	円		%	%	%	百万円 4,012
13期（2021年3月8日）	10,381		△6.1	96.1	—	3,575
14期（2022年3月8日）	11,070		6.6	96.6	—	2,933
15期（2023年3月8日）	10,840		△2.1	97.6	—	2,937
16期（2024年3月8日）	12,796		18.0	98.6	—	3,016
	15,400		20.4	97.9	—	

（注1）債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

（注2）当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

（注3）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

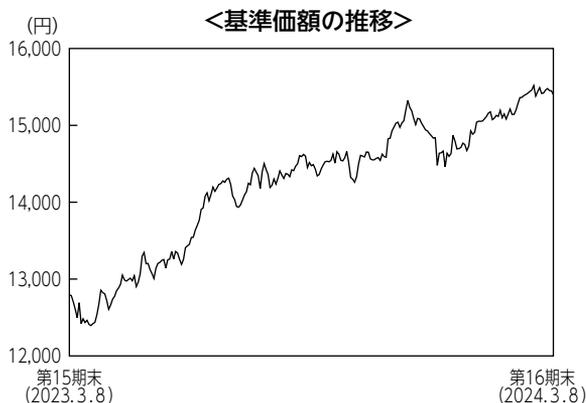
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 券 組 入 率 比	債 券 先 物 率 比
		騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2023 年 3 月 8 日	円 12,796	% -	% -	% 98.6	% -
3 月 末	12,854	0.5	-	98.3	-
4 月 末	13,067	2.1	-	97.9	-
5 月 末	13,257	3.6	-	97.6	-
6 月 末	14,277	11.6	-	97.5	-
7 月 末	14,395	12.5	-	97.1	-
8 月 末	14,601	14.1	-	96.7	-
9 月 末	14,579	13.9	-	96.8	-
10 月 末	14,585	14.0	-	96.6	-
11 月 末	14,941	16.8	-	96.5	-
12 月 末	14,672	14.7	-	96.1	-
2024 年 1 月 末	15,148	18.4	-	95.6	-
2 月 末	15,415	20.5	-	97.0	-
(期 末) 2024 年 3 月 8 日	15,400	20.4	-	97.9	-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2023年3月9日から2024年3月8日まで）



基準価額の推移

当ファンドの基準価額は15,400円（1万口当たり）となり、前期末比で20.4%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

基準価額は上昇しました。日銀が緩和的な金融政策を維持したことによる、内外の金利差や金融政策格差を反映した円安の進行、主に当期の後半にかけての、主要国における先行きの利下げ見通しを背景とした保有債券の利回り低下（価格は上昇）、保有債券のインカム収益などがプラス要因となりました。

投資環境

債券市場では、多くの主要な先進国・新興国の国債利回りが低下しました。期初から10月にかけては、高インフレを背景に、多くの海外中央銀行が追加利上げを実施し、また先行きの高金利政策の長期化を示唆していたことから、国債利回りは上昇（価格は下落）基調で推移しましたが、その後は一定のインフレ沈静を背景にそれら中央銀行がタカ派的な姿勢を後退させ、金融市場において近い将来の利下げを織り込む動きが広がったことから、国債利回りは低下に転じました。

為替市場では、多くの主要な先進国・新興国通貨に対して円安が進みました。日銀が緩和的な政策姿勢を維持する中、主要な海外中央銀行では高インフレを背景に、追加利上げや高金利政策の長期化示唆といった、タカ派的な政策姿勢が採られたことが主な要因となりました。ただ、当期の後半にかけては、一定のインフレ沈静を背景にそれら中央銀行がタカ派的な姿勢を緩め、逆に日銀の政策正常化見通しが強まったことから、円は下落幅を縮小しました。

ポートフォリオについて

ポートフォリオについては、高金利通貨建ての国際機関債を中心に信用力の高い公社債の高位組み入れを維持しました。通貨配分に関しては、北米・中南米、アジア・オセアニア、中東・アフリカ、欧州の4地域についてそれぞれ25%程度とし、市場動向等に応じて比率の調整を行いました。

今後の運用方針

既に一部の主要新興国において利下げが実施されるなど、各国の金融政策サイクルの転換が意識されるとともに、一部の国では重要な選挙を控えて政治的な動きも想定され、さらには経済ファンダメンタルズの状況もまちまちであることから、新興国の債券・為替市場では、地域・国ごとに選別的な動きがさらに強まると考えます。各種材料の分析を通じ、相対的に良好なパフォーマンスが期待できる投資国の選別や配分を行う方針です。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) その他費用 (保管費用)	2円	0.015%	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(0)	(0.000)	
合 計	2	0.015	
期中の平均基準価額は14,242円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2023年3月9日から2024年3月8日まで)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	ノルウェー	特殊債券	千ノルウェー・クローネ 24,501	千ノルウェー・クローネ 24,948 (-)
	メキシコ	特殊債券	千メキシコ・ペソ 1,007	千メキシコ・ペソ 17,570 (-)
	インド	特殊債券	千インド・ルピー 84,367	千インド・ルピー 104,653 (-)
	インドネシア	特殊債券	千インドネシア・ルピア -	千インドネシア・ルピア 3,579,390 (-)
	ブラジル	特殊債券	千ブラジル・リアル 2,058	千ブラジル・リアル 3,070 (-)
	南アフリカ	特殊債券	千南アフリカ・ランド 31,285	千南アフリカ・ランド 30,552 (2,000)
	ポーランド	特殊債券	千ポーランド・ズロチ 3,878	千ポーランド・ズロチ 6,834 (-)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年3月9日から2024年3月8日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うち B B 格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ノ ル ウ ェ ー	千ノルウェー・クローネ 26,000	千ノルウェー・クローネ 25,420	千円 361,472	% 12.0	% -	% -	% -	% 12.0
メ キ シ コ	千メキシコ・ペソ 46,300	千メキシコ・ペソ 42,086	千円 368,949	12.2	-	-	3.7	8.5
イ ン ド	千インド・ルピー 189,700	千インド・ルピー 187,728	千円 337,910	11.2	-	-	7.3	3.9
イ ン ド ネ シ ア	千インドネシア・ルピア 43,300,000	千インドネシア・ルピア 42,179,330	千円 400,703	13.3	-	-	-	13.3
ブ ラ ジ ル	千ブラジル・レアル 13,000	千ブラジル・レアル 12,446	千円 372,652	12.4	-	-	2.1	10.3
南 ア フ リ カ	千南アフリカ・ランド 94,600	千南アフリカ・ランド 93,057	千円 736,085	24.4	-	-	10.5	13.9
ポ ー ラ ン ド	千ポーランド・ズロチ 10,000	千ポーランド・ズロチ 9,946	千円 374,198	12.4	-	-	-	12.4
合 計	-	-	千円 2,951,972	97.9	-	-	23.6	74.3

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(B) 個別銘柄開示
外国（外貨建）公社債銘柄別

銘柄	種 類	利 率	額 面 金 額	期 間		償 還 年 月 日
				評 価 額		
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(ノルウェー)		%	千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ	千円	
IBRD 1.75 03/13/25	特 殊 債 券	1.7500	2,700	2,626	37,353	2025/03/13
EIB 1.75 03/13/25	特 殊 債 券	1.7500	13,800	13,413	190,744	2025/03/13
EBRD 1.83 04/26/24	特 殊 債 券	1.8300	8,000	7,969	113,320	2024/04/26
IFC 0.5 10/08/25	特 殊 債 券	0.5000	1,500	1,410	20,054	2025/10/08
小 計	—	—	26,000	25,420	361,472	—
(メキシコ)		%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	
EIB 7.75 01/30/25	特 殊 債 券	7.7500	30,000	29,325	257,074	2025/01/30
IFC 10/19/26	特 殊 債 券	0.0000	16,300	12,761	111,874	2026/10/19
小 計	—	—	46,300	42,086	368,949	—
(インド)		%	千インド・ルピー	千インド・ルピー	千円	
EBRD 5.0 01/15/26	特 殊 債 券	5.0000	32,900	31,960	57,529	2026/01/15
IBRD 6.75 09/08/27	特 殊 債 券	6.7500	84,800	84,361	151,851	2027/09/08
ASIAN DEV BANK 6.2 10/06/26	特 殊 債 券	6.2000	38,000	37,528	67,551	2026/10/06
IFC 6.3 11/25/24	特 殊 債 券	6.3000	34,000	33,876	60,978	2024/11/25
小 計	—	—	189,700	187,728	337,910	—
(インドネシア)		%	千インドネシア・ルピア	千インドネシア・ルピア	千円	
IBRD 4.6 02/09/26	特 殊 債 券	4.6000	25,000,000	24,335,000	231,182	2026/02/09
EBRD 4.6 12/09/25	特 殊 債 券	4.6000	18,300,000	17,844,330	169,521	2025/12/09
小 計	—	—	43,300,000	42,179,330	400,703	—
(ブラジル)		%	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル	千円	
IFC 10.0 02/03/27	特 殊 債 券	10.0000	2,000	2,070	61,997	2027/02/03
IFC 4.25 07/16/25	特 殊 債 券	4.2500	10,000	9,431	282,370	2025/07/16
IBRD 11/14/24	特 殊 債 券	0.0000	1,000	944	28,284	2024/11/14
小 計	—	—	13,000	12,446	372,652	—
(南アフリカ)		%	千南アフリカ・ランド	千南アフリカ・ランド	千円	
ASIAN DEV BANK 6.55 01/26/25	特 殊 債 券	6.5500	32,000	31,377	248,196	2025/01/26
EIB 8.0 05/05/27	特 殊 債 券	8.0000	32,000	31,680	250,588	2027/05/05
IFC 08/24/26	特 殊 債 券	0.0000	2,700	2,192	17,339	2026/08/24
EIB 8.5 09/17/24	特 殊 債 券	8.5000	21,500	21,461	169,756	2024/09/17
EIB 8.125 12/21/26	特 殊 債 券	8.1250	6,400	6,346	50,203	2026/12/21
小 計	—	—	94,600	93,057	736,085	—
(ポーランド)		%	千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ	千円	
ASIAN DEV BANK 5.5 02/03/26	特 殊 債 券	5.5000	3,900	3,880	146,001	2026/02/03
EIB 3.0 05/24/24	特 殊 債 券	3.0000	6,100	6,065	228,196	2024/05/24
小 計	—	—	10,000	9,946	374,198	—
合 計	—	—	—	—	2,951,972	—

■投資信託財産の構成

2024年3月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	2,951,972	96.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	95,530	3.1
投 資 信 託 財 産 総 額	3,047,503	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、3,044,282千円、99.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2024年3月8日における邦貨換算レートは、1ノルウェー・クローネ=14.22円、1メキシコ・ペソ=8.766円、1インド・ルピー=1.80円、100インドネシア・ルピア=0.95円、1ブラジル・リアル=29.939円、1南アフリカ・ランド=7.91円、1ポーランド・ズロチ=37.622円、1ユーロ=161.94円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年3月8日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	3,078,694,063円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	34,305,461
公 社 債(評価額)	2,951,972,668
未 収 入 金	31,437,788
未 収 利 息	46,863,281
未 払 費 用	14,114,865
(B) 負 債	62,690,751
未 払 金	31,190,751
未 払 解 約 金	31,500,000
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	3,016,003,312
元 本	1,958,420,537
次 期 繰 越 損 益 金	1,057,582,775
(D) 受 益 権 総 口 数	1,958,420,537口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,400円

(注1) 期首元本額 2,295,333,646円
追加設定元本額 -円
一部解約元本額 336,913,109円

(注2) 期末における元本の内訳
高金利通貨ファンド 1,958,420,537円
期末元本合計 1,958,420,537円

■損益の状況

当期 自2023年3月9日 至2024年3月8日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	149,751,654円
受 取 利 息	149,750,784
そ の 他 収 益 金	1,600
支 払 利 息	△730
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	411,983,550
売 買 益	415,471,054
売 買 損	△3,487,504
(C) そ の 他 費 用	△449,153
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	561,286,051
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	641,883,615
(F) 解 約 差 損 益 金	△145,586,891
(G) 合 計(D+E+F)	1,057,582,775
次 期 繰 越 損 益 金(G)	1,057,582,775

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。